



第5号

TEL241-2605

甲府市立大里小学校

文責:長谷川和典

気持ち新たに2学期がスタート

～子供たちの元気な顔が戻ってきました～

8/27(金)2学期始業式の朝、分散登校ではありましたが、学校には37日間の夏休みを終え、一回り大きくなった子供たちが、元気よく登校してきました。子供たちのキラキラとした笑顔の中に、楽しく充実した夏休みであったことが伺えます。夏休み中、子供たちが事故や怪我もなく元気に過ごすことが出来たのも、保護者や地域の皆様のご支援・ご指導のお陰であると思っています。本当にありがとうございました。

さて、この夏は、コロナ禍ではありますが、東京で開催されたオリンピックに日本中が沸きました。リオ五輪を上回る日本選手の活躍ぶりは、目を見張るものがありました。体格では、外国人選手に劣る日本選手ですが、鍛えられた身体と技、そして決して諦めない強い精神力は、世界中から賞賛されました。東京五輪を通して、スポーツの素晴らしさや平和の大切さを改めて感じると同時に、選手たちの躍動する姿に、夢を持つことの大切さ、諦めない気持ち、自分を支えてくれた人への感謝の気持ち、等々、人として大事にしなければならない多くの事を学ぶことが出来たと思います。また、8/24から始まっているパラリンピックも注目です。感動や勇気、夢や希望等、きっと多くの大切なことを教えてくれることと思います。

日々成長の過程にある子供たちにとって、めざすものがあるということはとても大事なことです。そして、それを家族や先生、友達など周りの人と共有し、時には褒め、時には励まし、時には気持ちにより添いながら支えることで本人のエネルギーとなり、努力につながるのだと

思います。子供たちが目標をもち、それに向かって努力していただけますよう、ご家庭での応援もよろしくお願いいたします。

暑さから子供たちを守る!

まだまだ残暑が厳しい中、2学期がスタートしました。熱中症患者が日々絶えないことから、感染症以上に熱中症にも注意しなければならないことがわかります。

学校では、暑さ指数をチェックしながら、屋外での活動を制限したり、休けいや水分補給を呼びかける等、随時適切な対応をとるようにしています。

暑さのピークは? ちょうど低学年の子供たちが下校する時間帯と重なっており、下校時の安全が心配されます。そこで、低学年の子供たちだけで下校させることは避け、今年も状況に応じて、学校に留め置く措置をとることとしました。

3年生以下のご家庭には先日お知らせを配布し連絡済みではありますが、今年も5校時終了時の暑さ指数が31℃を超えることが予想される場合には、低学年の子供たちを下校させず、涼しい教室に待機させ、高学年の下校時刻(15:35)に合わせて下校させるようにしています。



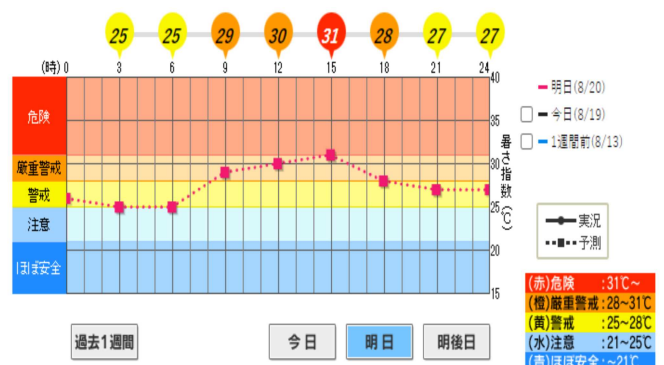
昨年度の様子 お迎えで下校する児童も



暑さがやわらぐまでの当面の措置ということになりますが、ご理解ご協力をお願いいたします。

(当日の12:30時点で出されている

●明日の予測 15:00の甲府の暑さ指数の予測を目安として判断しています。)



環境省「熱中症予防情報サイト」より

感染症対策

夏休み中に新型コロナウイルス感染症が拡大し、山梨県にも8/20に「まん延防止等重点措置」の発出がありました。そして、8/24の知事会見を受け、甲府市では分散登校を実施することとしました。そのような中、8/27に2学期をスタートさせ、分散登校を2週間にわたり行います。保護者の皆様には急な連絡となりましたが、登校に際する様々なご協力に感謝いたします。

学校でも従来の朝一番の健康チェックに加え、玄関前での検温など今まで以上に細心の注意を払い、少しでも子供たちの健康が守られるように取り組んでいます。

感染防止のための生活について、文部科学省から「学校の新しい生活様式」(2021.4.28 Ver6)が発出されています。この感染症は、いつでも、どこでも、だれの身にも起こりうることを認識し、この感染症とともに社会で生きていくために作成されたものです。学校生活においては、『手洗いや咳エチケット、換気といった基本的な感染症対策に加え、感染拡大リスクが高い「3つの密」を避ける、身体的距離を確保するといった感染症対策を徹底することが

必要です。』としています。最近ではデルタ株の流行により、「3つの密」がなくても感染する場合も見られるとのことですので、より注意をしていきたいものです。

保健だよりでもお伝えしていますが、再度お願いです。

学校内での感染拡大を防ぐためには、何よりも外からウイルスを持ち込まないことが重要であり、各ご家庭の協力が不可欠です。毎日の児童の健康観察はもちろんのこと、例えば、家族に発熱、咳などの症状がある場合には、児童を欠席させるようお願いいたします。(その場合は出席停止扱いとなります。)また、休日において不要不急の外出を控える、仲の良い友人同士の家間での行き来を控える、家族ぐるみの交流による接触を控えるなど、学校を通じての人間関係の中で感染が広がらないよう細心の注意が必要です。

子供たちが学校生活を無事に送っていくためには、様々な課題が生まれてくることも予想されます。保護者の皆様と連携をしながら子供たちを守る、子供の笑顔のために、一つ一つていねいに向き合っていきながらこの難局を乗り切っていきたいと思っております。よろしくお願いたします。

分散登校中の子供たちの様子から



静かに話を聞く1年生、成長しました。



玄関前で検温してから校舎に入ります。



タブレットを使っているいるなことに挑戦中です



運ぶ牛乳も、いつもより少ないから軽そうです。



分散登校中の予定を確認しています。



自由研究の発表会です。

*早く元通りの学校生活が送れるよう願うだけです。

日常生活を営む上での基本的な生活様式



◆引き続き子供たちの健康管理、
感染予防をお願いします。